

学年
通信

魂知輪

令和6年7月3日
第19号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

進路に真正面から向き合う時期が来ている

先週には、道徳で『アイツの進路選択』という話をしました。感想を読んで、いろいろ考えているんだな、と感心しました。

7月1日締切の第1回進路希望調査。全員分を3学年の先生で目を通しました。その上で、みなさんに伝えておきたいことがあります。

今回、用紙にはペン書き、保護者名の欄には、お家の人にサインをしてもらおう。あとは、自分で書く、ということの説明し、文書も配付しました。ですが、受け取った後、返却して、再提出してもらう人が数人いました。このような書類を提出することが、初めだったということも考慮しても、少し残念でした。実際に願書を書かなければいけない、となった時に、同じ失敗をしているようでは話になりません。願書と進路希望調査、紙の厚さは違うかもしれませんが、その重みは同じです。

では、締切の日にきちんと書類を揃えるためには、どうすればよいか。答えは簡単です。早めに出すのです。配った翌日に提出しなさい、とは言いません。ですが、これまで総合の時間にも進路について話をしました、高校調べも今まで何度かしました、教育相談でも少し進路について話をしました。現時点での自分の思いは何かしらあると思います。1日が締切だから、1日に提出しよう、ではなくて、早目に取りかかる意識をしてください。

昨日は、たくさんの高校から小代中学校に来ていただき、高校説明会を実施しました。自分が目指している高校の先生に、希望調査に書いた「第一志望選択の理由」を読んでもらったら、どういう反応をされるだろう、と考えて書きましたか？「それなら、うちじゃなくてもいいな」と思われませんか。明確な理由がある人、まだ曖昧な人、いて当然です。だから、高校の先生に来ていただき、説明をしてもらいました。

高校の先生が入ってこられた時の挨拶、待っている時の態度、聴いている時の姿勢、終学活で配った高校説明会の感想の提出率、集団として見た時に、どれをとっても合格点はあげられません。厳しいことを言うようですが、「普通に中学校生活をしていれば…」というお話がいくつかの高校の先生からありました。普通というと今のままでいい、と思うかもしれませんが、みなさんが今思っているよりも高校側が求めているスタンダード（普通）は、高い所にあることをお伝えしておきます。

さて、今から何ができるか。オープンスクールに足を運び、自分が「この学校で頑張りたい」と思える学校を見つけていくことだと思います。

言ってみるもんやなあ～

先日の給食で「揚げ魚レモン味」が出ました。覚えていますか？私はめちゃくちゃ美味しくて、なんとかあのレシピを手に入れられないかな～と思い、あちらこちらに聞きまわり、何と、レシピをゲットすることができました。独り占めするのも悪いので、紹介させていただきます。ぜひ、家で作ってみてください。

ホキ	50g	<タレ>	
塩コショウ	少々	上白糖	2.3g
		薄口しょうゆ	1.5g
小麦粉	2.5g	レモン汁	1.5g
片栗粉	2.5g	米酢	0.8g
		片栗粉	0.2g
揚げ油			
(給食は米ぬか油でした)			

白身魚に下味をつけ、粉をまぶして油で揚げます。
タレはレモン汁以外を火にかけ片栗粉で少しとろみをつけ、火を切ってからレモン汁を加えます。



ご飯3杯は食べられますね。
私も早速作りました。
(写真はイメージです)

担任の目

エコキャップ回収中！
紗菜さんと、葵陽さんが、エコキャップ回収用の超カワイイBOXを作ってくれました。拍手パチパチ👏
ですが…3日朝現在、1つも入っていません(´;w;`)
呼びかけもしてくれています。たくさんとは言いません。
協力できる分、入れてほしいと思います。